

【2017.11.15】第11回富山大学環境塾を開催しました

第11回富山大学環境塾「エビデンスに基づく政策立案の重要性について考える—環境政策を例にした統計分析の実際—」を11月15日（水）、富山大学総合情報基盤センターにて開催しました。開会に先立ち、広瀬貞樹富山大学理事・副学長よりご挨拶をいただきました。続いて、山本雅資 富山大学極東地域研究センター准教授及び伊藤岳 人間文化研究機構総合人間文化研究推進センター研究員による講演が行われました。

引き続き、統計分析用のフリーソフトRを使ったグループ演習が行われました。演習では、学生と一般参加者がグループとなり、講師が準備したデータを用いて相関関係を求め、第3の要因について発表を行いました。演習後、野崎環境安全推進センター長から参加者に修了証が手渡されました。

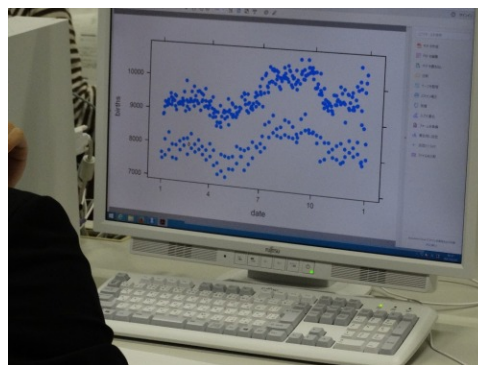
今後も環境塾を開催し、積極的に環境安全衛生監理活動に取り組んでいく予定です。



山本雅資
富山大学極東地域研究センター准教授



伊藤岳
人間文化研究機構
総合人間文化研究推進センター研究員



グループ演習の様子